

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 5 年 5 月 15 日(2023.5.15)

【公開番号】特開 2021-177281(P2021-177281A)
【公開日】令和 3 年 11 月 11 日(2021.11.11)
【年通号数】公開・登録公報 2021-055
【出願番号】特願 2020-81886(P2020-81886)
【国際特許分類】

G 0 6 F 3/0488(2022.01)
A 6 3 F 13/426(2014.01)
A 6 3 F 13/2145(2014.01)

10

【F I】

G 0 6 F 3/0488
A 6 3 F 13/426
A 6 3 F 13/2145

【手続補正書】
【提出日】令和 5 年 5 月 2 日(2023.5.2)
【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

コンピュータを、

タッチパネルに対するユーザの第 1 操作に応じて、前記タッチパネルにアイコンオブジェクトを含むユーザインターフェースを表示し、前記タッチパネルに対するユーザの第 2 操作に関連する時間の長さに応じて、前記アイコンオブジェクトの表示位置を制御する表示制御手段、および 30

前記第 2 操作によって前記アイコンオブジェクトが選択されたことに応じて、前記アイコンオブジェクトに割り当てられたコマンドを実行する実行手段、として機能させる、プログラム。

【請求項 2】

前記表示制御手段は、前記時間の長さが所定時間より長い場合に前記表示位置を変更する、請求項 1 に記載のプログラム。

【請求項 3】

前記表示制御手段は、前記時間の長さが前記所定時間より短い場合には前記表示位置を変更しない、請求項 2 に記載のプログラム。 40

【請求項 4】

前記ユーザインターフェースは、前記アイコンオブジェクトと異なる第 2 オブジェクトを含み、

前記表示位置の変更は、前記アイコンオブジェクトが前記第 2 オブジェクトから離れるように行われる、

請求項 2 又は 3 に記載のプログラム。

【請求項 5】

前記アイコンオブジェクトは、前記第 2 オブジェクトから放射状方向に離れる、請求項 4 に記載のプログラム。

【請求項 6】

50

前記第 1 操作は長押し操作であり、前記第 2 操作はスライド操作である、請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

【請求項 7】

前記時間の長さは、ユーザによる前記スライド操作が開始されてから前記アイコンオブジェクトの選択が行われるまでの時間の長さである、請求項 6 に記載のプログラム。

【請求項 8】

前記第 1 操作は長押し操作であり、

前記第 2 オブジェクトは前記長押し操作が行われた位置に表示される、

請求項 4 又は 5 に記載のプログラム。

【請求項 9】

前記第 2 操作はスライド操作であり、

前記実行手段は、前記アイコンオブジェクトから所定距離の範囲内で前記スライド操作が検出されたことに基づいて前記コマンドを実行する、

請求項 1 から 5 のいずれか 1 項に記載のプログラム。

10

20

30

40

50